

研究者および知財担当者、企業顧問として、多くの共同研究や契約交渉・締結の経験を持つ講師が、トラブルを回避し成果をあげる共同研究開発とするための留意点について、関連する契約書や事例・判例を示して具体的に解説。

## 共同研究/開発のステップ毎の留意点と契約書のチェックポイント ～不実施補償や経費分担の算定方法、中止・終了の判断～

講師：湘南国際特許事務所 所長 弁理士、（元）富士ゼロックス株式会社 **牧山 皓一氏**

【略歴】富士ゼロックス（株）に入社後、記録媒体の研究・開発業務に約20年従事。その後、知的財産部にて、研究開発部門の特許出願の権利化活動・他社特許侵害回避のマネジメント、知的財産部の方針及び計画の立案とその展開、特許事務管理・予算管理のマネジメント、知財戦略の立案、技術者・知財担当者の特許教育、職務発明規程の作成、ライセンス交渉等の業務に従事。

2007年8月退社後、10月より現職。技術者知財教育、職務発明制度の導入・運用、発明創出活動、知財戦略、ノウハウ保護、大学との共同研究等についての企業に対する知財コンサルティングに従事。

●日程 2025年3月7日（金）13:30～16:30

●受講料 **24,200円（税込）** ※1/7（日）までにお申込の場合、**19,360円（2割引）**となります

### 《プログラム》

- 共同研究開発の現状
- 共同研究開発の類型
- 企業と大学との共同研究開発に対する考え方の相違
- 企業間の共同研究開発で問題となる点
- 共同研究開発の開始から終了までのステップ
- 共同研究開発に関するトラブル事例、裁判例
- 共同研究開発開始前の留意点
  - 共同研究開発成果の活用方法の明確化
  - 共同研究開発パートナーの選定
  - 技術情報の開示・入手
  - パートナーが保有する特許・未公開出願の取り扱い
  - 研究開発の分担
  - 第三者への委託⑦契約期間
- 共同研究開発実施中の留意点
  - 共同研究開発の意思決定方法
  - 秘密情報管理
  - コンタミネーションの防止
  - 研究開発の成果の帰属、活用
  - 共同研究開発の中止、終了の判断
- 共同研究開発終了後の留意点
  - 技術情報の取り扱い
  - 研究資料等の有体物の取り扱い
- 共有特許権の取り扱い
  - 維持管理
  - 第三者への実施許諾
- 産学間の共同研究開発で特に留意する点
  - 成果の公表（ノウハウの取り扱い）
  - 不実施補償
  - 特許出願の譲渡対価
- 企業間の共同研究開発で特に留意する点
  - 共同研究開発成果の市場への導入方法
  - 部品メーカー、素材メーカーの製造ノウハウの取扱い
  - 第三者への実施許諾の時期と条件
  - 改良発明の取り扱い
- 独占禁止法上の留意点
- 共同研究開発契約締結までのプロセス
- 各種契約の概要と実務上の留意点
  - 秘密保持契約
  - レター・オブ・intent
  - フィージビリティ・スタディ契約
  - 技術情報開示契約
  - オプション契約
  - 共同研究開発契約
- 今後の課題

### 《講義概要》

オープンイノベーションが謳われ、企業と大学および企業間の共同研究開発が多く行われるようになりました。しかしながら、思ったような成果が得られない、悪戯にコストが掛かる、思わぬトラブルに発展してしまうなど、一筋縄にはいかないのが現状です。

そのようなトラブルの1つに、共同研究開発の主体である技術者・研究者の知識不足によるものがあり、例えば、研究者同士の初期段階での情報交換や口約束が共同研究契約の締結を滞らせることが挙げられます。

本講座では、共同研究開発に明るくない研究・技術者の方でもすぐに実務で活かせるように、共同研究開発に関する法律知識、共同研究開発の各段階での留意点を丁寧に解説します。また、講師の共同研究開発に関するコンサルティング経験に基づいて、共同研究開発の成果を出すために留意すべき点、共同研究開発に関連する契約書の実例を分かりやすく説明します。

## ＜お申込要項＞



下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください（※は必須です）

03-6261-7924

<b>申込講座</b>	2025/3/7 共同研究/開発のステップ毎の留意点と契約書のチェックポイント		
<b>会社名※</b>			
<b>所在地※</b> <small>（請求書等の送付先）</small>	〒		
<b>参加者①</b>	<b>氏名※</b>		<b>TEL※</b>
	<b>所属※</b>		<b>FAX</b>
			<b>役職</b>
	<b>Email※</b>		@
<b>会員登録</b>	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない <small>（登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します）</small>		
<b>参加者②</b>	<b>氏名※</b>		<b>TEL※</b>
	<b>所属※</b>		<b>FAX</b>
			<b>役職</b>
	<b>Email※</b>		@
<b>会員登録</b>	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない <small>（登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します）</small>		
<b>支払方法※</b>	<input type="checkbox"/> 銀行振込（紙請求書） <input type="checkbox"/> 銀行振込（PDF請求書） <input type="checkbox"/> カード支払い <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する		
<b>支払予定日※</b>	<input type="checkbox"/> [    ] 月 [    ] 日ごろを予定している <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する		
<b>備考※</b>			

### お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください
B	E-mail	送信先： <a href="mailto:entry@tech-d.jp">entry@tech-d.jp</a> メール本文に＜①【申込講座】 ②【会社名】 ③【所在地】 ④【氏名】 ⑤【所属】 ⑥【Email】 ⑦【TEL】 ⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】＞をご記入の上、ご送信ください
C	Web	<a href="https://tech-d.jp/">https://tech-d.jp/</a> の各講座のページからお申込みください

② お申込受付後、受付完了のご連絡（メールまたはお電話）をいたします

③ 請求書等をお送りいたします

#### ＜注意＞

- ① お申込後 1 週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください
- ② 開催日の 7 日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

### お支払について

#### ＜期日＞

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください  
 ※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

#### ＜方法＞

- ① 銀行振込（振込手数料は御社にてご負担願います）
- ② クレジットカード（支払方法はメールでご案内します）

#### 【お振込先】

<b>振込先銀行</b>	三井住友銀行
<b>支店</b>	多摩センター支店（909）
<b>口座番号</b>	（普）0973522
<b>名義</b>	株式会社テックデザイン

<b>主催 申込・問合せ先</b>	<b>名称</b>	株式会社テックデザイン（ <a href="http://www.tech-d.jp/">http://www.tech-d.jp/</a> ）		
	<b>住所</b>	〒102-0074 東京都千代田区九段南 3-9-14 九段南センタービル 5 階		
	<b>電話</b>	03-6261-7920	<b>FAX</b>	03-6261-7924
	<b>E-mail</b>	entry@tech-d.jp（申込） / info@tech-d.jp（問合せ）		